

キャンパス

京都大学には「吉田」「宇治」「桂」の3つのキャンパスに加え、全国各地に附属施設があります。

① 吉田キャンパス

創立以来、京都大学の中核部が置かれています。創立期の煉瓦造りの建造物から最先端の研究所まであらゆる施設が混在しています。歴史と伝統を継承しつつ最先端の研究教育が展開されています。

② 宇治キャンパス

1949年に発足したキャンパスです。現在は主に自然科学・エネルギー系の研究所が置かれた、最新鋭の研究施設が集まるテクノロジー開発の最先端地域です。

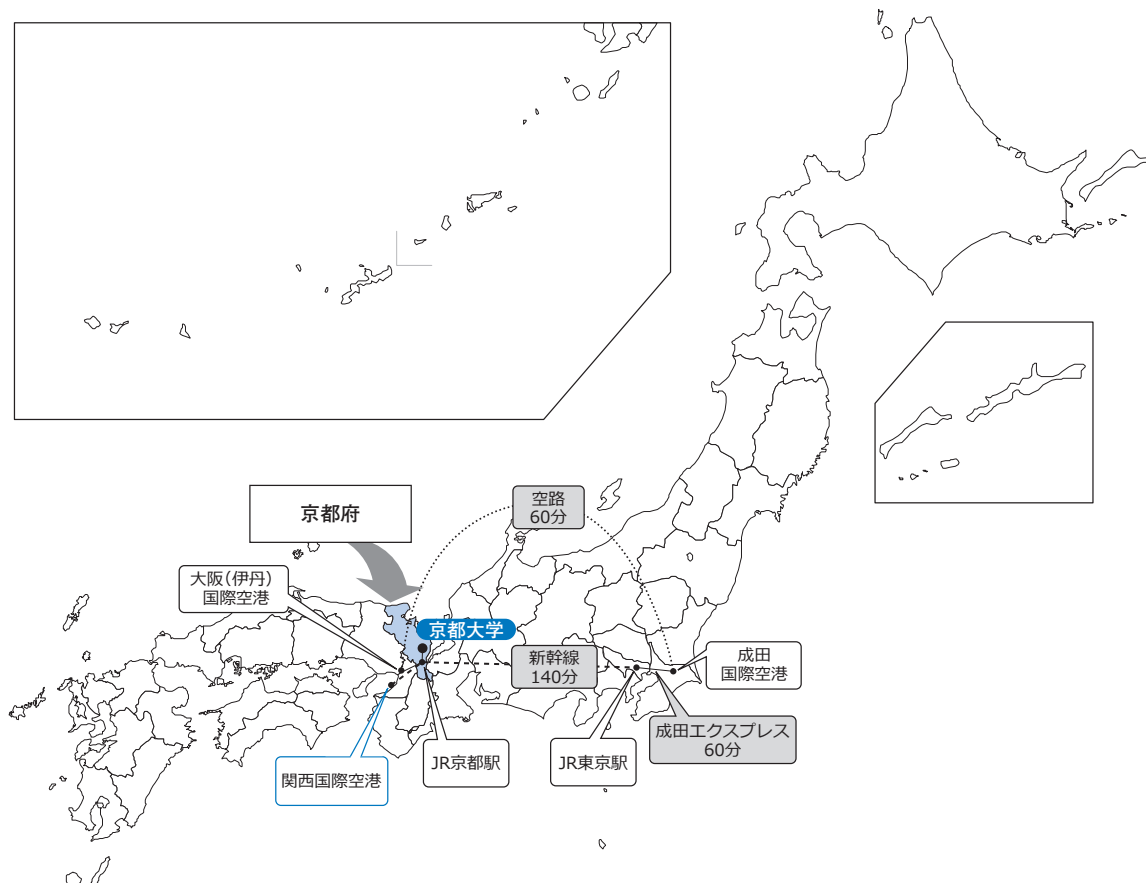
③ 桂キャンパス

2003年10月に開設された3番目のキャンパスです。テクノロジーとサイエンスが融合する新しい研究教育の場“テクノサイエンスヒル”の形成を目指しています。

京都府



京都大学の位置



空港からJR京都駅までの交通手段には、電車、バス、タクシーがあります。

移動時間や料金等、詳しくは下記のWebサイトを参照してください。

■ アクセス：<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>

京都の魅力と生活

1200年の都。

平安建都以来1200年の歴史を奏でること・京都に息づく京都大学は、三方を山に囲まれた京都盆地の中に主要な3キャンパスが所在しています。京都で学ぶこと、そして京都を学ぶことは、日本の歴史・文化のみならず、日本という外国についての深い見識を得ることで、国際人としての素養と教養を一層磨くことができるでしょう。

大学の街、学生の街。

京都市には、およそ30の大学が集まっており、国内外から多数の学生や研究者を惹きつけています。京都市に住む10人に1人は大学生とも言われており、まさに「学生の街」と呼ぶことができますでしょう。首都・東京や関西の大都市・大阪からほどよい距離にあるこの街は、学生の活気にあふれ、治安もよく、落ち着いた環境の中で勉強や研究に没頭することができます。

17の世界文化遺産。

古都京都の文化財として登録されている寺院、神社、城は17ヶ所に上ります。京都に残る自然や数多くの文化財は、そこに集まる人々の内的な対話と探求を支え、新しい文化を育んできました。また京都は、世界無形文化遺産に登録された「和食：日本人の伝統的な食文化」の味わいや美しさを、今も京料理として守り続けています。京都での暮らしのなかで、美しい四季の変化、古都の文化・伝統に常に触れることができます。

伝統と革新の共存。

京都には、創業500年にわたる老舗企業が染物や焼き物といった伝統産業を受け継ぐ一方で、精密機械産業、製造産業、ゲーム産業など、最先端の技術を持つ世界規模の企業も多数存在します。日本のみならず世界から集まる多様なバックグラウンドを持つ人々が、今日もこの街のどこかで出会い、交流し、新しい知を創造しています。京都大学は、そんな京都との地域連携を通じてイノベーションを創出し、国内外に伝えることを目指します。

京都の気候は？

京都には四季があります。夏は暑くて、冬は寒いです。夏の最高温度は35度を超えたり、冬の最低温度がマイナスに達する時もあります。春や秋は過ごしやすい気候で、お花見や紅葉を楽しむ人々が賑わいます。梅雨の時期、6月から7月にかけては雨がたくさん降ります。

